



AWS管理

Cloud Volumes ONTAP

NetApp
February 13, 2026

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/storage-management-cloud-volumes-ontap/task-change-ec2-instance.html> on February 13, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

AWS管理	1
AWS のCloud Volumes ONTAPシステムの EC2 インスタンス タイプを変更する	1
複数の AWS AZ にあるCloud Volumes ONTAP HA ペアのルートテーブルを変更する	3

AWS管理

AWS のCloud Volumes ONTAPシステムの EC2 インスタンスタイプを変更する

AWS でCloud Volumes ONTAP を起動するときに、複数のインスタンスとタイプから選択できます。インスタンス タイプがニーズに対して小さすぎる、または大きすぎると判断した場合は、いつでもインスタンス タイプを変更できます。

タスク概要

- Cloud Volumes ONTAP HA ペアでは自動ギブバックを有効にする必要があります (これがデフォルト設定です)。そうでない場合、操作は失敗します。

["ONTAP 9ドキュメント: 自動ギブバックを設定するためのコマンド"](#)

- インスタンスタイプを変更すると、AWS サービスの料金に影響する可能性があります。
- この操作により、Cloud Volumes ONTAPが再起動します。

単一ノード システムの場合、I/O が中断されます。

HA ペアの場合、変更は中断なく行われます。HA ペアは引き続きデータを提供します。



NetApp Consoleは、テイクオーバーを開始し、ギブバックを待機することで、一度に1つのノードを変更します。NetApp の品質保証チームは、このプロセス中にファイルの書き込みと読み取りの両方をテストしましたが、クライアント側に問題は見られませんでした。接続が変更されると、I/O レベルで再試行がいくつか発生しましたが、アプリケーション層は NFS/CIFS 接続の再配線を克服しました。









参照

AWSでサポートされているインスタンスタイプのリストについては、以下を参照してください。["サポートされているEC2インスタンス"](#)。

インスタンスタイプをc4、m4、またはr4インスタンスから変更できない場合は、KB記事を参照してください。["AWS Xen CVO インスタンスを Nitro \(KVM\) に変換する"](#)。

手順

1. *システム*ページで、システムを選択します。
2. [概要] タブで [機能] パネルをクリックし、[インスタンス タイプ] の横にある鉛筆アイコンをクリックします。

Information		Features
System Tags	Tags	
Scheduled Downtime	Off	
S3 Storage Classes	Standard-Infrequent Access	
Instance Type	m5.xlarge	
Write Speed	Normal	
Ransomware Protection	Off	
Support Registration	Not Registered	
CIFs Setup		

ノードベースの従量課金制 (PAYGO) ライセンスを使用している場合は、ライセンス タイプ の横にある鉛筆アイコンをクリックして、オプションで別のライセンスとインスタンス タイプを選択できます。

3. インスタンス タイプを選択し、変更の影響を理解していることを確認するためにチェックボックスをオンにして、[変更] をクリックします。

結果

Cloud Volumes ONTAP は新しい構成で再起動します。

複数の **AWS AZ** にある **Cloud Volumes ONTAP HA** ペアのルートテーブルを変更する

複数の AWS アベイラビリティゾーン (AZ) にデプロイされている HA ペアのフローティング IP アドレスへのルートを含む AWS ルートテーブルを変更できます。新しい NFS または CIFS クライアントが AWS 内の HA ペアにアクセスする必要がある場合は、これを実行できます。

手順

1. *システム*ページで、システムを選択します。
2. [概要] タブで [機能] パネルをクリックし、[ルート テーブル] の横にある鉛筆アイコンをクリックします。
3. 選択したルート テーブルのリストを変更し、[保存] をクリックします。

結果

NetApp Consoleは、ルート テーブルを変更するための AWS リクエストを送信します。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。